

県内スポーツ幅広く掲載



無料誌きょう創刊

県内のスポーツ選手やチームの話題を盛り込んだ無料情報誌「ありがと！Nsports」が1日に創刊される。保存も利く上質な紙に、見応えのある写真を豊富に掲載。県内のコンビニエンスストアや書店など約200カ所から計1万部を配布する。

A4判のオールカラーで、杏花印刷(長野市)が3、7、

11月の年3回発行する。少年野球チーム「西寺尾ライオンズ」(長野市)が表紙を飾る創刊号は44ページで、Jリーグ2部(J2)松本山雅FCなどのプロスポーツのほか、来年のソチ冬季五輪でメダル獲得を目指すノルディックスキー複合の渡部暁斗選手(北野建設)や長野マラソンの魅力など、17の話題を掲載した。

同社は群馬県内の同様の情

報誌「Gsports」の制作・印刷を請け負った縁で、長野県での発行を企画した。31日に県庁で記者会見した編集責任者の久保田和司さん(36)は「ジャンルを問わず県内全域の話題を取り上げた」と話した。県内では7月に、スポーツに特化した月刊の無料情報誌「SPOCO LOR(スポカラ)」も創刊されている。